

ELMO

CVAS / CVAS 周辺機器

接点入力
I / F ボード

II - 1016

取扱説明書


安全上のご注意


安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態や故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるの確認して、販売店に修理をご依頼ください。



注意



プラグを抜け

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）

プラグを抜け



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、外部入力を抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



7. 接点入力コネクタについて (D s u b 3 7 P)

接点入力の信号します。

D s u b 3 7 P (メス)の内容は下表の通りです。

	内容		内容		内容		内容		内容		内容
1	入力1	9	入力9	17	予約	20	共通GND	28	共通GND	36	共通GND
2	入力2	10	入力10	18	予約	21	共通GND	29	共通GND	37	共通GND
3	入力3	11	入力11	19	予約	22	共通GND	30	共通GND		
4	入力4	12	入力12			23	共通GND	31	共通GND		
5	入力5	13	入力13			24	共通GND	32	共通GND		
6	入力6	14	入力14			25	共通GND	33	共通GND		
7	入力7	15	入力15			26	共通GND	34	共通GND		
8	入力8	16	入力16			27	共通GND	35	共通GND		

予約端子には何も接続しないでください。

8. 動作状況モニタについて

動作状況モニタ (橙 LED) を I F - 5 0 0 0 にマウントした状態で見上から 、 、 、 として以下の意味を表しています。

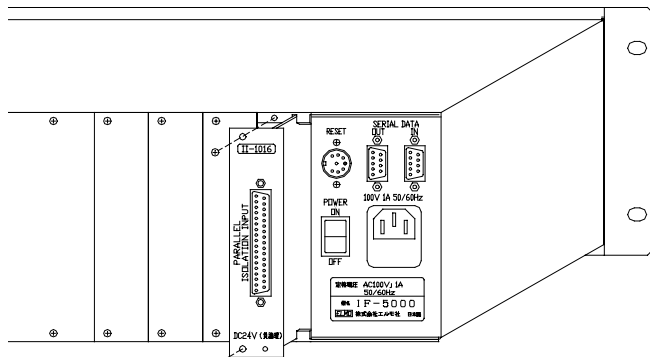
	表示内容	状態
	データ受信	通常 消灯 I F - 5 0 0 0 よりデータ受信時 1 0 0 m s 点灯
	データ送信	通常 消灯 上位ボードよりデータ受信時 1 0 0 m s 点灯
	接点入力	A ポートに接点が入力されたとき 点灯
	接点入力	B ポートに接点が入力されたとき 点灯

本体リセット作動時 ~ まで順番に1回ずつ点灯。

9. 接続方法

I F - 5 0 0 0 にマウントする際以下の手順に従って接続してください。

尚、モードスイッチ、IDスイッチの設定は、I F - 5 0 0 0 にマウントする前に行ってください。



I F - 5 0 0 0 のボード挿入スロットの右側から順にblankパネルのネジを外し、I / F ボードを切り込みに沿って挿入してください。

blankパネルの止めネジまたは、付属ネジに沿って挿入してください。

・ボードの挿入はすべての機器の電源を切ってから行ってください。

警告

機器内部に水が入ったりしないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

禁止



機器を改造しないでください。
火災・感電の原因となります。

分解禁止



設置作業時以外は、機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

分解禁止



風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁止



雷が鳴ったら、本体・接続ケーブルなどには触れないでください。
感電の原因となります。

接続禁止



注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



移動させる場合は、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タグを剥がす



⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため外部入力を抜いて行ってください。
感電の原因となることがあります。

プラグ
を抜く



機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のために外部入力を抜いてください。

プラグ
を抜く



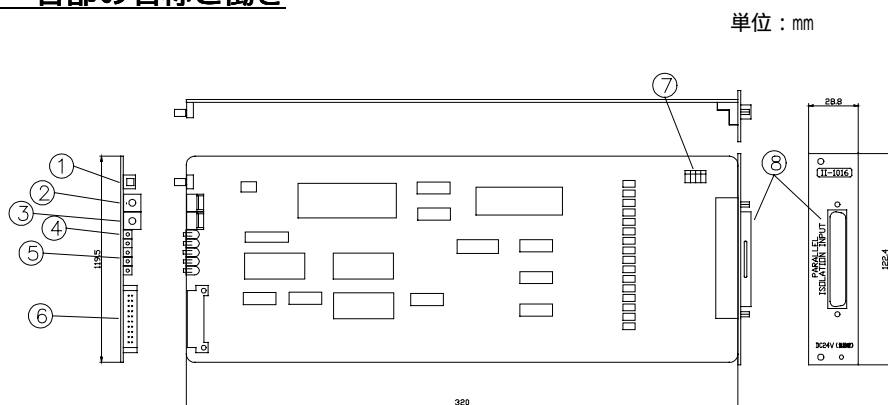
1. 概要

本製品II-1016は、シリアルI/FボードホルダーIF-5000専用のシリアルI/Fボードで、IF-5000にマウントして使用します。

外部より入力されたパラレルデータをシリアル信号に変換して出力します。

本製品にはポーリングモードと割り込みモードの2種類のモードを使用できます。

2. 各部の名称と働き



単位：mm

リセットスイッチ

IDスイッチ（上位）

IDスイッチ（下位）

電源インジケータ（緑）

動作状況モニターLED×4（橙）

本体接続コネクタ（20P角型コネクタ）

モード設定用ディップスイッチ

接点入力用Dsub37Pコネクタ

スイッチを押すとリセットされます。

IDを決定します。（0～Fまでの16通り）

IDを設定します。（0～Fまでの16通り）

電源が供給されている時、点灯します。

I/Fボードの動作状況を表示します。

IF-5000のマザーボードとの接続に使用します。

II-1016にモードの設定に使用します。

外部から接点を入力するコネクタ。

3. 仕様

電源	DC5V（IF-5000よりマザーボードにて供給）
CPU	8bitマイクロプロセッサ
	周波数 12.2MHz
通信方式	ボーレート：9600bps
	データビット長：8ビット
	ストップビット：1ビット
	パリティ：NONE
ID選択	256通り（IDスイッチにて設定可能）
入力型式	フォトブラ絶縁による電流駆動入力（負論理）×16
入力定格	Lレベルホールド時間：最小 10ms
外形寸法	28.8mm（幅）×122.4mm（高）×320mm（奥行）
質量	約200g
動作温度	0～40（但し結露しない事）
保存温度	20～60（但し結露しない事）
コネクタ	37P Dsub37（メス）×1 外部接点入力用
	20P角型コネクタ（オス）×1 IF-5000との通信用
表示	電源インジケータ（緑）×1
	動作状況モニター（橙）×4
付属品	ネジ（クロ）×2
	Dsub37Pコネクタ（オス）×1
	Dsub37Pシールド×1
	取扱説明書×1

仕様及び外観等は、改良の為予告無く変更する事が有りますのでご了承ください。

4. リセットスイッチ

電源供給時リセットスイッチを押す事によって当I/Fボードをリセットする事ができます。
II-1016のリセットが作動した場合、動作状況モニタのLEDが順次点灯します。

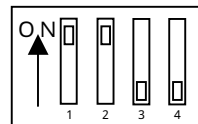
5. IDについて

本機にはIDが上位IDスイッチと下位IDスイッチの2個ついています（工場出荷時は“00”）。
それぞれのIDスイッチを0～Fに回すことで00～FFの256通りの設定が可能です。

IDスイッチの設定は電源投入時及び、リセット時に有効になります。

6. モード設定

I/Fの動作モードを設定します。スイッチの機能は下表の通りです。尚、本スイッチは特に必要の無い場合以外は触らずに、出荷時の設定で使用してください。



No.	ON	OFF
1（動作モード）	ポーリング	割り込み
2（ボーレート）	9600bps	
3（未設定）		
4（未設定）		

ONで使用されモードスイッチの設定は電源投入時及び、リセット時に有効になります。
No3・No4スイッチをONすると誤動作する事が有ります。